

さとう千枝 議会だより



令和2年 3月定例議会報告 2月21日～3月24日

◎ 今回の定例議会より議会改革が進みました！

1. 予算・決算の審査を17人全議員で行う。
 これまでは、各常任委員会で予備審査を行い、各常任委員会から選出の議員8人で特別委員会を組織し付託する。
2. 定例会の議案書は招集日のおおむね7日前に各議員に配布。
 これまでは、招集日当日に配布。
3. 予算・決算の議案についての質疑は通告制とし、議会開会後の全員協議。会開催日の午後5時までに提出。(通告制については市側からの提案)



これまでは、総括質疑当日、質疑のある議員は議場において口頭で発言。

4. 議案等の本会議説明は、新年度予算説明は総務部長が歳入を総括的に行い歳出は総務部長はじめ各部長が主要事業を重点的に説明。決算説明については従来通り副市長が全体を説明、歳出は各部長が重点的に説明。

これまでは、新年度予算説明は総務部長が歳入歳出すべての説明をおこなう。



- ◎ 3月24日の閉会日、人事案2件・条例案13件・平成31年度補正予算案8件・令和2年度予算案10件・市道路線2件・陳情1件等39議案全てを可決しました。

〈令和2年度の主な事業概要〉

・台風第19号により被災した市道白鳥神社線と海野宿橋の復旧に伴う国の直轄道路災害復旧事業の地方負担金	9億8,008万5,000円
・台風第19号により甚大な被害を受けた市道・橋梁・農地・水路等の復旧工	14億円
・小中学校空調機器設置工事費(特別教室の冷暖房機設置費用)	1,600万円
・認定こども園(くるみ幼稚園)施設整備事業補助金 ⇒ 詳細は、5月発行の東御市議会だよりをご覧ください。	1億3,522万円

- ・川西赤十字病院(佐久市)の存続・充実を求める陳情に対し、議員提出の意見書を可決しました。

これは、厚生労働省が再編・統合の議論が必要として昨年9月に公表した全国の公立公的病院に川西赤十字病院が含まれており、東御市も構成市として全体運営費の10%、1,060万円の運営費補助を行っており、「白紙撤回」を国に求めたものです。



川西赤十字病院大和院長のごあいさつ

トピックス1 田中橋復旧

台風19号豪雨による千曲川の増水で道路の一部が陥没し全面通行止めとなった丸子東部インター線『田中橋』が5か月ぶりに規制解除され通行可能となりました。



トピックス2 タクシー利用助成事業拡大

東御市障がい者等タクシー利用料金助成事業の拡大に伴い、外出困難な高齢者にタクシー利用料金助成券を交付し、通院や買い物など外出の機会を増やし経済的負担軽減や高齢者福祉の増進を図ります。

- ・交付枚数:年間24枚(1枚 700円)
- ・有効期限:交付日から交付年度の3月31日まで
- ・利用可能な業者:カクマハイヤー・しげのまつぱタクシー

トピックス3 落下防止ネット設置のためサンテラスホール休館

文化会館サンテラスホール天井(客席上部)を対象として落下防止ネットを設置する関係でしばらく休館となります。ネット素材は耐久性の高い難燃性の高強度繊維を使用。令和3年度1月からのホール供用開始を目指します。

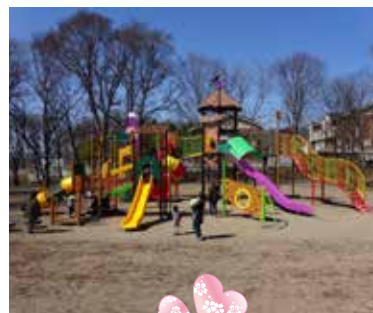


- ・事業費6,600万円(委託費1,100万円・工事費5,500万円)
- ・『緊急防災・減債事業債』を活用。起債充当率100%交付税参入率70% ・実質の支払額は4,620万円

トピックス4 東御市中央公園に複合遊具設置

東御市中央公園に待望の複合型遊具が設置されました。

公園施設長寿化対策支援事業でこれまでの木製複合遊具やターザンロープなどを撤去し新しい遊具を設置しました。親子連れで賑わうことでしょう。



トピックス5 ゆうふるtanakaリニューアルオープン

ゆうふるtanakaの3階が、4月1日、温水プールに変わりフィットネスゾーンとしてリニューアルオープンしました。

プールを存続してほしい市民の要望もありましたが、利用者が年々減少し燃料費など経費の問題から30年度をもって温水プールの利用を中止し、昨年10月から改修工事を行い今回のリニューアルオープンの運びとなりました。3月20日から31日までのプレオープン期間施設利用可能でした。



令和2年3月定例議会 一般質問 3月5日～6日

1 台風19号災害復旧

一般質問は10人が登壇し、私は5日トップバッターで質問しました。今回も手話を交えて自己紹介をしました。

【問】台風災害による海野宿橋の復旧見通しはどうか。

【都市整備部長】国の権限代行事業として復旧に向けた設計を進めている。

【問】他の橋梁の復旧見通しはどうか。

【都市整備部長】布下橋・潜り橋・切久保橋・本下之城橋・赤岩本郷4号橋については令和3年度末の完成を目指し進めている。

【問】桜井河原耕地の復旧状況と今後の見通しはどうか。

【産業経済部長】堆積した土砂の除去工事は3月に着手し6月完成を予定。流出した農地は、土砂の除去工事完了後に着手し令和3年度末の完成を目指す。



2 地球温暖化対策

【問】第1次地球温暖化対策地域推進計画に基づく地球温暖化対策の成果は。

【市民生活部長】令和2年度までの中期目標として掲げたCO2排出量を、基準年の平成17年度比30%の削減については、平成30年度末時点で27.8%の削減となり順調に推移している。

【問】第2次地球温暖化対策地域推進計画の概要についてお聴きする。

【市民生活部長】第2次基本計画は、第1次計画の理念を引き継ぎ、その達成に向け再生可能エネルギーの利用促進、市民・事業者・市による環境活動、脱炭素に向けた地球環境の整備、循環型社会の構築、温暖化に対する適応の5つを基本方針として進める。



【問】市民が今回の計画に沿って具体的な行動を示していくということが一番大事だというふうに考えるが、具体的に組み立てる行動計画についてどうか。

【市民生活部長】ごみの発生、排出の抑制の施策の一環として、市民は買い物時にはマイバッグを持参し、レジ袋は極力断ること、また省エネ設備の導入施策の一環として、各種照明器具にLED照明を導入することで電力消費の削減をする等、市民お一人お一人が迷うことなく、地球温暖化対策に取り組んでいただけるよう、本計画を市民へ広く周知していきたい。

【問】気候変動対策として気候非常事態宣言を行い、市民と共に災害に強い地域を作ることが喫緊の課題ではないか。

【市長】県の非常事態宣言に賛同するというメッセージを県に申し上げた。宣言については市民とどういうふうに関共有していくかに関し、市も前向きに検討していく。

3 子育て・教育支援策

【問】子どもたちの自主性を育てるための自由保育の取り組みの成果と今後の課題は何か。

【健康福祉部長】取り組みの成果は、保育園の活動に保護者が参加する参加保育の保護者の皆様からは、「保育の成果なのか子ども同士で話し合って遊びを決める姿が見られるなど、自分たちで考える力が育っていると感じました」、「みんなと並んで何かをするということが苦手だったのに、きちんと並んでいたことに驚きました」といった感想をいただき、取り組みの成果が出ていると感じる。今後の課題は、継続して自由保育についてご理解いただけるよう務めるとともに、職員も「保育指針」への理解と実践を更に進めていく。また小学校とスムーズにつながるために連携を深めることであり、県も信州幼児教育支援センターを開設し、幼保小接続カリキュラムの開発など、具体的な取組が進められる見込みである。



【問】18歳まで医療費無料への現物給付拡充した場合、市の負担額とその財源はどうか。

【健康福祉部長】18歳に到達するまでの対象年齢を引き上げた場合の市の負担額は、医療費を合わせると年間約1,100万円の増額と試算しており全額市の一般財源で賄うこととなる。

【市長】子育て支援という項目で東御市に1億円に上るふさと納税が寄せられている。去年と比べ2.5倍ほど寄付額が伸びている中、来年度以降もしっかり施策をとりながら、そこから18歳までの医療費無料化に向けて、財源確保できるのではないかと検討していく。

【問】教育支援について、小学校でのプログラミング教育に活用するタブレット端末の導入計画についてどうか。

【教育次長】国で示す計画では、令和2年度に小学校5・6年生、中学校1年生令和3年度には中学2・3年、令和4年度で小学校3・4年、令和5年度に小学1・2年を対象に導入を進めるとしています。この計画を基本に令和2年度からWi-Fi環境の整備、令和5年度までに1人1台の端末を導入する計画である。



他、プログラミング教育に伴う児童・生徒への取り組みせ方、及び教師への支援体制やスキルアップ強化等質問しました。

4 新型コロナウイルス感染症対策



【問】新型肺炎感染予防に向けた市の対応と、市民への周知に関する取り組みの状況について。

【健康福祉部長】2月21日に対策本部を設置し、感染の状況と国、県の対応や各課における対応状況を確認し市主催イベント等の開催基準の設定、公共施設利用者への集会等における感染予防策の徹底の依頼等の対策を決めた。また、国の全国一斉小中高等の臨時休校実施の要請を受け、市内小・中学校の休校と保育園及び児童館等の運営、卒園式及び卒業式の開催方法等について確認をしたところである。

【問】教育委員会として、今回緊急の一斉休校を決断されたという中で、年度末であり学校も大変な中、ご家庭へはどのような対応を行われたのか。

【教育長】保護者の皆様へは、休校となることや両親共働きなどのため、児童を預ける場所がない家庭などの対応について、取り急ぎ文書や学校メールにより通知させていただいた。兄弟のいない低学年の児童や特別支援学級などに在籍している児童・生徒などのうち、1人親世帯や共働き世帯で、保護者が仕事を休めない場合に、自宅等で1人で過ごすことができない児童・生徒等への配慮として、春休みや夏休みと同様に児童クラブや児童館において対応することとした。児童の受け入れに当たっては、各小・中学校に在籍している特別支援教育支援員や心の教室相談員などを各施設へ配置することにより、受け入れ態勢を強化した。更には不登校傾向にあった児童・生徒や、特別な支援を要する児童・生徒に対しては、市のケースワーカーや中間教室の指導員などにより、きめ細やかな対応を行うとともに、福祉課など関係機関との連携を図っていく。



活動日誌 令和2年1月～3月

1月

- 6日 大石区3役市役所新年あいさつまわり
- 8日 部落解放同盟東御市協議会団結旗びらき
- 12日 東御市消防出初式
- 13日 滋野地区区長会新旧引き継ぎ
- 15日 東信5市議会議員研修会
- 16日～18日 東翔の会行政視察
- 20日 議運・活性化委員会合同会議
- 21日 議会運営委員会
- 23日 上田地域市町村議会議員研修会
- 24日 監査委員による建設中の木質バイオマス発電施設視察
- 26日 大石区総会
- 27日 議員総会・小諸市・立科町・東御市議会交流研修会
- 29日 東御市月例検査
- 31日 東御清翔高校校舎落成記念式典

2月

- 1日 東御市保育園保育士研修
- 2日 大石区第4支区総会
- 3日 財政援助団体監査(湯の丸高原荘・東御市文化会館)
- 4日 SDGs講演会
- 7日 東御孺恋線期成同盟会会計監査
- 8日 東御市男女共同参画のつどい講演会
- 11日 雷電生誕祭 佐倉市
- 12日 社会文教委員会・川西保健衛生施設組合第1回議会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 土地開発公社理事会
- 16日 雷電巨大紙相撲大会
- 20日 平成31年3月定例議会～3月24日
- 25日 全員協議会
- 26日 東御市月例検査

3月

- 23日 川西保健衛生施設組合例月検査
- 24日 東御市3月議会閉会
- 27日 東御市月例検査



1/12東御市消防出初式

長野県阿部知事



1/26大石区総会



2/8東御市男女共同参画のつどい講演会

東御市男女共同参画のつどい



1/24木質バイオマス発電施設視察

中央影山社長



1/31東御清翔高校校舎落成記念式典



3/23川西保健衛生施設組合例月検査

伊藤代表監査委員と



やさしい風にのせて

昨年12月から上田市で行われた『安心の地域づくりセミナー』を受講し5回の講座が終了しました。「滋野地区里づくりの会おらちのえんがわ」に係る立場もあり参加しました。認知症や介護のこと、医療や福祉について学び、誰もが安心して暮らせる地域をどう築いていくかを掘り下げて学ばせていただきました。

認知症予防のための脳に有効な食育メニュー「まごたちわやさしい」をご紹介します。

ま:豆 ご:ごま た:たまご ち:チーズ わ:わかめ や:野菜 さ:魚 し:シイタケ い:芋

健康も病気も脳で作られるといえます。脳を元気にする身近な食品をいただきましょう。

新型コロナウイルスによる影響がこれほど大きくなるとは、誰が予想したのでしょうか。大相撲の無観客試合、プロ野球やセンバツ高校野球、各種イベントの中止、学校の一斉休校、旅行や外食を控える人の増加など新型肺炎の猛威が心配されますが、不要不急の外出は避け、帰宅後の手洗い等の予防対策に努めましょう。コトヒラ工業さんからの次亜塩素水の無料提供は本当に感謝です。



連絡先 滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 FAX:62-0281 携帯:090-4361-0219
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp